付録 A. System i (iSeries, AS/400) と Telnet5250E 接続時の システム構成

5400 エミュレーターIIはシステム構成後に、自動的に System i (iSeries, AS/400) システムに 接続されます。そのとき、System i (iSeries, AS/400) システム上では、次の構成 (サンプル) になっています。

| DEVICE DESCRIPTION | DEVD | QPADEV0001 |
|----------------------------|------------|---------------------------|
| OPTION | OPTION | *ALL |
| CATEGORY OF DEVICE | | *PRT |
| | | |
| DEVICE CLASS | DEVCLS | *VRT |
| DEVICE TYPE | TYPE | 5553 |
| DEVICE MODEL | MODEL | B01 |
| ADVANCED FUNCTION PRINTING | AFP | *NO |
| ON LINE AT IPL | ONLINE | *NO |
| ATTACHED CONTROLLER | CTL | QPACTL01 |
| FORM FEED | FORMFEED | *CONT |
| SEPARATOR DRAWER | SEPDRAWER | *FILE |
| SEPARATOR PROGRAM | SEPPGM | *NONE |
| LIBRARY | | |
| PRINTER ERROR MESSSAGE | PRTERRMSG | *INQ |
| MESSAGE QUEUE | MSGQ | QSYSOPR |
| LIBRARY | | *LIBL |
| IMAGE CONFIGURATION | IMGCFG | *NONE |
| DBCS FEATURE | IGCFEAT | |
| DEVICE FEATURE | | 2424J0 |
| USER-DEFINED OBJECT | USRDFNOBJ | *NONE |
| OBJECT TYPE | | *NONE |
| DATA TRANSFORM PROGRAM | USRDTAFM | *NONE |
| DEPENDENT LOCATION NAME | DEPLOCNAME | *NONE |
| ALLOCATED TO: | | |
| JOB NAME | | QPADEV0001 |
| USER | | QSPLJOB |
| NUMBER | | 015319 |
| TEXT | TEXT | DEVICE CREATED FOR AS400. |
| | | |
| USER-DEFINED OPTIONS | USRDFNOPT | |

付 録 A

付録 B. 仕様一覧

稼働環境条件

| | 動作時 | 保存時 | |
|------|------------|---|--|
| 温度 | 5°C~40.6°C | $-10^{\circ}\text{C}\sim60^{\circ}\text{C}$ | |
| 湿度 | 8%RH~80%RH | 5%RH~80%RH | |
| 湿球温度 | 26.7℃以下 | | |

電機的仕様

| 入力電源 | 90V~127V(AC アダプター使用時) | |
|-----------|------------------------|--|
| 周 波 数 | 47Hz~63Hz(AC アダプター使用時) | |
| 消費電力 2.5W | | |
| 熱量 | 2.15kcal/h | |

物理的仕様

| 寸 法 | 56mm(幅)×97.5mm(奥行)×27mm(高さ) | |
|-----|-----------------------------|--|
| 重量 | 75g | |

付録 C. Windows2000/XP 使用時のプリンターポート設定

Windows2000/XP でのご使用時には、標準の3種類のプリンターポートのうち2種類(いずれもLPR)が使用できます。本 5400 エミュレーターII では LPR PORT(UNIX 印刷サービス)でのご使用をお勧めします。

1. LPR PORT (UNIX 用印刷サービス)をご使用の場合についてのご注意

- ①11 個を超える複数ジョブ(12 個目のジョブ)の印刷が遅れる現象が発生するときがあります。 この問題は、WindowsNT/2000/XP において、LPR で利用できるポート数に制限があるため です。この現象は、Windows 上のレジストリを変更することにより修正できます。レジスト リの変更方法につきましては、マイクロソフト社の下記ホームページをご参照ください。 http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;179156
- ②きわめてまれではありますが、プリンター側のデータ受信処理の遅れに起因する Windows 側のタイムアウトが生じ、その結果ジョブの再印刷が起きる場合があります。そのような場合には、Windows 上のレジストリ中のタイムアウト値を変更する必要があります。このレジストリの変更方法について不明な場合は、お買い上げの弊社ビジネス・パートナー、製品販売店又は弊社プリンターサービスセンター(046-215-4517)にご相談ください。

2. Standard TCP/IP ポートで LPR をご使用の場合についてのご注意

数十ページ以上に及ぶ大量のデータの印刷がおこなわれると、プリンター側のデータ受信処理 の遅れに起因する Windows 側のタイムアウトが生じ、その結果ジョブの再印刷が起きる場合が あります。そのような場合には、前述の LPR PORT (UNIX 用印刷サービス)をご使用くださ い。

LPR PORT (UNIX 用印刷サービス)をご使用の場合におけるプリンターの作成

*以下は、Windows2000 Professional で操作をおこなった場合の例です。

3.1 LPR PORT の有効化

LPR PORT を使用するために、まず LPR (UNIX 用印刷サービス)を導入します。

- 1 Windows2000/XP 上で、「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」を実行し、「アプリ ケーションの追加と削除」を起動します。
- 2 「Windows コンポーネントの追加と削除」をクリックすると、「Windows コンポーネントウィザード」が表示されます。
- 3 「Windows コンポーネントウィザード」が表示されたら、リストの中から「その他のネットワークファイルと印刷サービス」をチェックします。

| Windows 2000 のコンボーネントを追 | 助または削除できます。 | |
|--|---|--|
| 各チェック ポックスをクリックして、追加 ックスは、コンポーネントの一部がイン | mまたは削除するコンボーネントを通 ノストールされることを表します。コン | んでください。 影付きのチェック ボ ボーネントに含まれているものを表 |
| 示するには、信料細」をグリックしてくた コンボーネント(©) | | |
| 🗹 🦻 インデックス サービス | | 0.0 MB 🖃 |
| ロ ちんりプト デバッガ | | 1.1 MB |
| ■ こそのほかのネットワークファイ | (ルと印刷サービス | 0.1 MB |
| □ 言コネットワーク サービス | | 0.2 MB |
| | のの人をファイルとプリンクを共有しま | :d. |
| 説明: ネットワーク上でほか | was dealed to be a contracted of | |

4 「詳細」をクリックし、「UNIX 用印刷サービス」にチェックを入れて「OK」をクリックし ます。正常に終了すると、「Windows コンポーネントウィザードの完了」が表示されます。

| そのほかのネットワークファイルと印刷 | 到リービス | |
|--|--|---|
| 各チェックボックスをクリックして、近 スは、コンボーネントの一部がイン るには、国業編組をクリックしてください そのはかのスットワークファイルとも | 5加または削除するエンボー ストールされることを表しま い。 10周サード人のサブコンボー | ーネントを遅んでください。影付きのチェック 赤ック す。コンボーネントに含まれているものを表示す ーネント(こ): |
| 🖉 🛃 UNEK 用印刷サ ビス | | 0.1 MB. 🗖 |
| | | |
| - | | <u>*</u> |
| 説明: UNDX 05イアン | いは、このコンピュータで判 | 川田できるすべての、リングに印刷できます。 |
| 必要なディスク領域の合計 空きディスク領域 | 0.0 MB 81307,4 MB | ,T≦2(T), |
| | | OK ++>tell |

[注意]「UNIX 用印刷サービス」は、「スタート」→「ネットワークとダイヤルセットアップ接続」の中の、「ローカルエリア接続」の設定で、「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が組み込まれていないと表示されません。

3.2 プリンターの作成 (LPR PORT < UNIX 用印刷サービス>の場合)

<前提条件>

Windows2000/XP が Ethernet に接続されており、TCP/IP を使用して 5400 エミュレーターII と通信ができることが必要です。5400 エミュレーターIIには、適切な IP アドレス(必要に応じて、サブネット・マスク、デフォルト・ゲートウェイ・アドレス)が設定されているものとします。

- 1 スタートメニューより、「設定」→「プリンタ」を選択します。「プリンタの追加」をダブル クリックします。
- 2 「プリンタの追加ウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックしてください。

| プリンタの追加ウィザード | | | |
|----------------|---|--|--|
| 792903870747-F | プリンタの追加ウィザードの開始 このウィザードを使うと、プリンタのインストールまたはプリンタの接続を行う ことができます。 続行するには、DなへJ をクリックしてください。 | | |
| | 三元(E/) 天天(III) 年初之儿 | | |

3 「ローカルプリンタ」を選択し、「次へ」をクリックします。「プラグアンドプレイプリンタを 自動的に検出してインストールする」にはチェックを入れないでください。



4 新しいポートの作成で、下記の画面のように、「LPR Port」を選択してください。

| | 6 | | |
|--|--|--|------------|
| 使用するフリンタオ | マートを選択してくたさい。ボ | ートが一覧にない場合、新しいボートを担 | 加して758(1)。 |
| 「次のボートを使 「ボート | 3用(U): 【 1988 | [70%)友 | |
| LPT1 LPT2: LPT3: COM1: COM2: ICOM3 注意:ほとんど | プリンタ ボート プリンタ ボート プリンタ ボート ジリアル ポート ジリアル ポート ジリアル ポート ジリアル ポート のコンピュータはローカル ブ | APTi PowerLaser E940 リンダとの通信に LPT1: ポートを使います。 | 1 |
| ● #EL /2#~トの | 作成(<u>C</u>) | | |

5 ここでさらに、「次へ」のボタンをクリックすると、下記の「LPR 互換プリンタの追加」画 面が表示されます。

| LPR 互換プリンタの追加 | | × |
|---|---|---------------------|
| LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス (10): サーバーのプリンタ名または印刷キュー(<u>R</u>): | r | - キャンセル - ヘルプ(H) |

ここで「LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス(N)」には「IP アドレス」を、 「サーバーのプリンタ名または印刷キュー(R)」には「PRx」(または、PRESCPx か PRSCSx) を入力してください。入力後、「OK」ボタンをクリックすると入力が完了し、LPR Port (UNIX 用印刷サービス)におけるプリンターの作成の設定が終了します。

RICOH | IBM.

InfoPrint Solutions Company[™]

インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社 〒104-8222 東京都中央区銀座8-13-1 Printed in Japan

